## 平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 23 日

					1次20 十 0 7 20 日
評価対象事業			評価者	歴史まちづ	くり推進担当担当課長 髙木 明
展出 02	重点事業	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター設置事業	■ 自治事務	主管課	歴史まちづくり推進担当
歴史-03	まち・ひと・しごと		□ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の 位置付け	分野	歴史環境	施策の方針	文化財の保	存、調査・研究、情報の充実

# 1 事業の目的

## 2 平成28年度に実施した事業の概要

(仮称)鎌倉歴史文化交流センター

市民等が鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産について学び、触れ合うことのできる場として、(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを開設する。 义

市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未 来へ継承する意識の醸成を図る。 果

・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター改修工事、導入路整備工事、外構工事を行うと共に、(仮称)鎌倉歴史文化交流センター展示製作業務を実施した。 ・平成29年3月30日付売業務歴史文化交流館条例を制定した。

- ・庭園管理や施設管理業務等、公有財産の維持管理を行った。

## 3 事業費等基礎データ

一人	データ区分	27年度決算	28年度決算	データ区分	29年度当初予算	備考
データの	人口	177,243人	176,869人	人口	176,466人	•各年3月31日
	世帯数	80,676世帯	80,928世帯	世帯数	81,150世帯	(住民基本台帳)
	事業の対象者数			事業の対象者数		
	決算値(千円)	64,901	525,238	当初予算(千円)	104,238	
運	国県支出金	9,330	138,120	国県支出金		
営	地方債			地方債		
一資 源	その他	44,196	360,362	その他	28,153	
状	一般財源	11,375	26,756	一般財源	76,085	
況	人員配置数	2.5	4.0	人員配置数	4.0	
	人 件 費(千円)	19,135	30,907	人 件 費(千円)	31,087	
事	総事業費(千円)	84,036	556,145	総事業費(千円)	135,325	
経業 費運	市民1人当りの 経費(円)	474	3,144	市民1人当りの 経費(円)	767	
営	対象者1人当り の経費(円)			対象者1人当り の経費(円)		

#### 4 郭冻结用

拠等)

#### 

<u> </u>	山和木		W 1 X/J-	平压」安日压」'有劝压」'。	公干注」「励割」については、ノルダリンで選択。			
効 率 性	事業費に削減余地はないか		2. ない					
劝平压	関連・類似事業との統合はできないか		3. 統合できない					
	事業の実施に対する市民ニーズはある	るか	3. 変わらずにある					
妥 当 性	事業の廃止・休止による市民生活への影	/響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある					
	今後も市が実施すべき事業か		4. 市民	生活に寄与するが、担い手	として、国・県・民間等での実施も可能			
有 効 性	事業の成果は得られているか		2. 成果	は概ね出ているが、更なる勢	<b>努力は必要である</b>			
ΉΧЛΙ	事業の上位施策に向けた貢献度は大	きいか	3. 事業(	の方向性や手法は概ね適り	切であり、一定程度貢献している			
公 平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-1. 今	は受益者負担を求めていた	いが、今後、負担の導入を検討する必要がある			
			△-1. 今	*後、市民等との協働による	事業実施に向けた検討が必要である			
協働	市民等と協働して事業を展開しているか			施済の場合のパートナー				
			励锄天	他所の場合のハート)—				
	■ a:事業内容を見直す ⇒	見 広大	5	(仮称)鎌倉歴史文化交流	ディスティップ (ボール・ディアン できる できない できない できない できない できない かんしゅう かいま しゅう かいま しゅう かい			
事業内 容の方	□ b:事業内容は現状通りとする	種直 □ 縮小	内直 容し	館として開館することとなっ	った。今後は市民等に親しまれる魅力的な施設			
向性	□ c:事業を休止又は廃止する	<b>の</b> ■ その	他	をなるよう、積極的な運営・維持管理を行う。				
	□ d:他事業と統合し、本事業は廃止する =			事業へ統合				
予算規	□ A:予算規模を拡大する	事業内容•予						
模の方	□ B:予算規模は現状維持とする	算規模の方向		整備に係る改修工事や展示 系る費用となったため。	製作業務が完了したため、施設の運営や維持			
向性	■ C:予算規模を縮小する	性設定の理由	日社に	小の食用でなったため。				
総評(評	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの3	平成29年4月開	館を目指	記、既存建物の改修工事、	導入路整備工事、外構工事、展示製作業務等			
価に対	を実施し、年度内に完了したものの、竣	と   安工が年度末と	なったこ	とから、その後の準備作業(	展示品の搬入、展示作業等)に時間を要したた			
	め、開館時期を平成29年5月に延期し また、施設の趣旨、正式名称、運営方				た。(平成29年3月30日付で公布)。			

平成28年度事業実施 にあたっての課題 (前年度未解決の事項 を含む)		(仮称)錦	<b>全</b> 種史文	化交流センター	を平成29年4	月に開設する。					
課題解決のた た平成28年度		歴史文化 「鎌倉歴」	ン交流セン 史文化交流	ター展示製作業 流館条例」を制	一改修工事、導 養務を実施した。 定した。(平成2 ・有財産の維持・	また、施設の 9年3月30日付	<b>趣旨、正式名</b> 和			かた	解決 一部解決 未解決
未解決の課題 課題とその		り、開館で	する中で住		日曜祝日等閉 影響などを見極 ていく。						
〇 他市比	咬・ベンチ	マーク(	県内外自	治体など他	自治体や民間	団体との比較	交値)				
比較事項	他市歴史	博物館等	文化施設	の年間来館者	数						
団体名	鎌倉市	横須賀市	市自然·人文博物館	平塚市立博物館							
他市実績	_		51107	56445							
	H29.5開	館									
比較事項											
団体名											
他市実績											
比較事項											
団体名											
他市実績											
他中天候											
当該事業実施 他市比較に 考え力	関する			□環境への配慮の 間60,000人の来	ため日曜・祝日! 館を考えている。	月館としている本	施設の入館者数	との単純比	較は出来な	ないが、他に	文化施設と比較
			- // - <del> </del>	) h 050.00			単	0/	指標の	77	/# +v
指標の内容	(仮称)鎌	倉歴史文		ンターの設置			単位	%	指標の傾向	7	備考
	(仮称)鎌	倉歴史文	化交流セ	ンターの設置 <b>H26</b>	H27	H28	単 位 H29	% H30	傾向	H31	鎌倉歴史文化
指標の内容 当該指標? 市民等に親し	(仮称)鎌 を設定した まれる施設	:倉歴史文 : <b>理由</b> :を目指			H27 60.0	<b>H28</b> 90.0	位		傾向		鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式
指標の内容 当該指標 市民等に親し 、展示製作	(仮称)鎌 を設定した まれる施設 業務、建物	: 建由 : せ : せ : せ : せ : は : は : は : は : は : は	年次	H26			H29	H30	傾向	H31	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流
	(仮称)鎌 を設定した まれる施設 業務、建物 、平成29年	: 建由 : せ : せ : せ : せ : は : は : は : は : は : は	年次 目標値	H26 30.0	60.0	90.0	H29	H30	傾向	H31	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉
指標の内容 当該指標 市民等に親し 、展示製作 事等を実施し 事期設を目指す	(仮称)鎌 を設定した まれる施設 業務、建物 、平成29年 ため。	:倉歴史文 :理由 设を目指 改修工 E4月の	年次 目標値 実績値 達成率	H26 30.0 30.0	60.0 40.0	90.0	H29	H30	傾向	H31	鎌倉歴史文化 鎌倉歴史外に おいて、 名称を「鎌倉 歴史文化 とで を で、 で、 で、 で、 が、 で、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、
指標の内容 当該指標 市民等に親し 、展示製作 事等を実施し 事期設を目指す	(仮称)鎌 を設定した まれる施設 業務、建物、平成29年 ため。	:倉歴史文 理由 设を目指 改を修工 三4月の :倉歴史文	年次 目標値 実績値 達成率	H26 30.0 30.0 100.0%	60.0 40.0	90.0	H29 100.0	H30	損向	H31 100.0	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流 館」と定め た。
指標の内容 当該指標 市民等に親し 事果を実指す 指標の内容 当該指標 市民等に親し	(仮称)鎌を設定したまれる施部業平成29年 (仮称)鎌を設定したまれる施部	a を 目指 に で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	年次 目標値 実績値 達成率	H26 30.0 30.0 100.0% ンターの運営	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備	世 (位) (位) (位)	H30	指標の傾向	H31 100.0	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流 館」と定め た。
指標の内容 当該指標 市民等に親し 事果を実指す 指標の内容 当該指標 市民等に親し	(仮称)鎌を設定したまれる施部業平成29年 (仮称)鎌を設定したまれる施部	a を 目指 に で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	年次 目標値 実績値 達成率 化交流セ	H26 30.0 30.0 100.0% ンターの運営 H26	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理	H29 100.0 単位 H29 維持管理	H30 100.0 H30 維持管	指標の傾向	H31 100.0 H31 註持管理	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流 館」と定め た。
指標の内容 当該指標 市民等に親し 事果を実指す 指標の内容 当該指標 市民等に親し	(仮称)鎌を設定したまれる施部業平成29年 (仮称)鎌を設定したまれる施部	a を 目指 に で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	年次 目標値 実績値 達成率 化交流セ 年次 目標値	H26 30.0 30.0 100.0% ンターの運営 H26 維持管理	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館準備 維持管理	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理	H29 100.0 単位 H29 維持管理	H30 100.0 H30 維持管	指標の傾向	H31 100.0 H31 註持管理	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流 館」と定め た。
指標の内容 当該指標 市民等に親し 事果を実指す 指標の内容 当該指標 市民等に親し	(仮称)鎌を設定したまれる施設を表示成29年(仮称)鎌を設定したまれる施設等は、ため。	倉歴史文 理由 おで は で は で は で は で り で り で り で り で り で り	年次 目標値 実績値 達成率 化交流セ 年次 目標値 実績値 達成率	H26       30.0       30.0       100.0%       ンターの運営       H26       維持管理       維持管理	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館準備 維持館準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理	H29 100.0 単位 H29 維持管理 施設運営	H30 100.0 H30 維持管	指標の傾向 理営 指標の	H31 100.0 H31 註持管理	鎌倉歴史文化 交流館条例に おいて、正式 名称を「鎌倉 歴史文化交流 館」と定め た。
指標の内容 当該指標 市民等に親に 事に親に 事期設を目指す 指標の内容 当該指標 市民円滑な運営	(仮称)鎌 を設定した まれる施設を まれるを まれるを (仮称)鎌 を設定した まれる施設 まれる施設 を まれる施設 を まなした。	a 歴史文 理由 とを1000年 理由 はを1000年 理由 は2000年 理由 は2000年 2000	年次 目標値 実績値 達成率 化交流セ 年次 目標値 実績値 達成率	H26       30.0       30.0       100.0%       ンターの運営       H26       維持管理       維持管理       -	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館準備 維持館準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理	H29 100.0 単位 H29 維持管理 施設運営	H30 100.0 H30 維持管 施設運	増加を表している。	H31 100.0 H31 註持管理	鎌倉歴史文化 交流に式倉 を を 名称文と定め た。 <b>備考</b>
指標の内容 当該指標 市へ等に親に判定に親に手事期 お標の内容 当該指標 が内容 当該指標 市民円滑な運営 指標の内容 当該指標 市民円滑な運営	(仮称)鎌 を設定した まれる施設等 (仮称)鎌 を設定した まさ・維持管	倉歴史文 理由 おででは 理由 はでは はでは では では では では では では では では では では で	年次       目標値       実績値       達成率       化交流セ       目標値       実績値       達成率       化交流セ	H26       30.0       30.0       100.0%       ンターの運営       H26       維持管理       維持管理       ンター入館者数	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館管備 維持管準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理 開館準備	H29 100.0 単位 H29 維持管理 施設運営	H30 100.0 H30 維持管 施設運	増加の関係を表現しています。	H31 100.0  H31  上持管理  正設運営	鎌倉歴史文化に式倉歴史文化に式倉歴史ととに、
指標の内容     当該指標     市へ事親 (	(仮称)鎌を設定したまれる、建築、ため。 (仮称)鎌を設定したまれる、建9年のでは、ため。 (仮称)鎌を設定したます・維持管	a	年次       目標値       実績値       達成率       化交流セ       目標値       実績値       でん交流セ       年次	H26       30.0       30.0       100.0%       ンターの運営       H26       維持管理       維持管理       ンター入館者数	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館管備 維持管準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理 開館準備	H29 100.0 H29 維持管理 施設運営	H30 100.0 H30 維持管 施設運	増加の関係を表現しています。	H31 100.0  H31  iphi	鎌倉歴史文化 交流に式倉 を を 名称文と定め た。 <b>備考</b>
指標の内容     当該指標 市民等に親し作 事別を     おります     まります     まります	(仮称)鎌を設定したま業平成。 (仮称)鎌 (仮称) 鎌 (仮設定したま業・・ (仮設定したを設定したを設定した を設定したが設定したが設定したが設定したが設定したが設定したが設定したが設定したが	a	年次       目標値       実績値       達成本       目標値       実績値       達成本       化交流セ       日標値       日標値	H26       30.0       30.0       100.0%       ンターの運営       H26       維持管理       維持管理       ンター入館者数	60.0 40.0 66.7% H27 維持管理 開館管備 維持管準備	90.0 90.0 100.0% H28 維持管理 開館準備 維持管理 開館準備	H29 100.0 H29 維持管理 施設運営	H30 100.0 H30 維持管 施設運	増加の関係を表現しています。	H31 100.0  H31  iphi	鎌倉歴史文化に式倉 鎌倉歴集、「鎌倉 を流いてをでいる をでいる をでいる をでいる はでいる はできる はできる はできる はできる はできる はできる はできる はでき